

松島町教育委員会会議議事録（令和6年11月定例会）

- 1 招 集 月 日 令和6年11月29日（金曜日）
- 2 招 集 場 所 松島町役場庁舎3階 301会議室
- 3 出 席 者 内海俊行教育長、鈴木康夫委員（教育長職務代理者）、佐藤晴子委員、小澤晴司委員、櫻井智恵委員
- 4 説明のため出席した者
蜂谷文也教育次長兼課長、松村武文学学校教育班長、齋藤幹雄生涯学習班長
赤間香澄中央公民館長、熊谷賢学校給食センター所長、永沼昌一教育指導専門員、金津晶子学校教育班主査
- 5 議 事 日 程
 1. 開会 令和6年11月29日（金曜日）午前9時30分 開会（録音開始）
 2. 前回委員会の議事録の承認
 3. 議事録の署名委員の指名 鈴木委員・佐藤委員
 4. 報告事項
 - (1) 一般事務報告
 - (2) 教育長報告
 5. 議事
 - 議案第10号 指定管理者の指定について（松島町野外活動施設）
 - 議案第11号 令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について
 6. 協 議 事 項
 - (1) 令和7年度教育方針策定に係る令和6年度事中評価について
 - (2) 令和6年12月定例会について
日程案：令和6年12月20日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室
 7. 閉 会

6 議 事 録

1. 開会 午前9時30分

〔金津主査〕皆様、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

松島町教育委員会令和6年11月定例会を開会いたします。

開会の挨拶を内海教育長よりお願いいたします。

〔内海教育長〕皆さん、おはようございます。（「おはようございます」の声あり）

何か気温が上がったり下がったりで、昨日は暑かったし、今日は寒いし、昨日が暑かったから今日寒く感じるのかどうか分かりませんが、子供たちは元気にやっております。第二小学校では元気にやり過ぎたかどうか分かりませんが、5年生がインフルエンザで学級閉鎖ということになりました。今週いっぱいとなり、月曜日から再開することになっております。

中学校におきましては、三者面談、いよいよ入試のモードに入っております。二、三年前から、私立とか公立とか問わないで行きたいところに行くスタイルに変わってきております。最終的にどこ行ったのという、色々な高校、種別の高校になってきており、それだけ多様化が進んでいると思いますが、残り1か月、クリスマス楽しみに、あるいはお正月楽しみに子供たち頑張らせたいと思いますので、今日もどうぞよろしくお願いします。

〔金津主査〕ありがとうございました。

2. 前回委員会の議事録の承認

〔金津主査〕続きまして、2番、前回委員会の議事録の承認について、10月定例会及び臨時会の議事録について、配付のとおり承認ということでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり）ありがとうございます。

定例会終了後に署名お願いいたします。

3. 議事録の署名委員の指名

〔金津主査〕続きまして、3番、議事録署名委員の指名になります。

今回は、鈴木委員と佐藤委員を指名いたします。よろしくをお願いいたします。

4. 報告事項

(1) 一般事務報告

〔金津主査〕続きまして、4番、報告事項に移ります。

1番、一般事務報告について、学校教育班から報告をお願いします。

〔松村班長〕それでは、資料1ページになります。

行事報告からご説明いたします。

初めに、10月分です。

10月29日、就学時健康診断を実施しております。来年度小学校に入学予定の72人が受診しております。

次に、11月分です。

6日、幼稚園・保育所・こども園・小学校の先生方が次年度小学校に入学する子供たちの情報共有や連絡調整を行い、小学校へのスムーズな入学が図られることを目的として、第1回幼・保・小連絡協議会を大会議室で実施しております。

7日から8日にかけて、東北町村教育長連絡協議会第2回役員会が青森県八戸市で開催され、教育長が出席しております。

11日、宮城県教育委員会教育懇話会全体会議が県庁で開催され、教育長が出席しております。

26日、宮城県町村教育長会の役員会及び研修会を文化観光交流館で開催いたしました。当日は、東北医科薬科大学みやぎ心のケアセンター センター長 福地 成先生をお招きし、「つながりで支える子供の心の健康」と題し講演をいただき、宮城県内町村の教育長、教育委員及び教育委員会事務局職員、合計59人が出席しております。

行事報告につきましては以上となります。

続きまして、次ページをお開き願います。

行事予定となります。

12月5日から9日にかけて、12月議会定例会が開会されます。教育委員会関係分といたしましては、一般会計補正予算に関係経費を計上予定となっております。詳細につきましては、後ほど議事におきましてご説明い

たします。

10日、火曜日、県立高等学校将来構想審議会学校配置検討部会が県庁で開催予定であり、教育長が宮城県町村教育長会会長として出席予定となっております。

19日、松島町要保護児童対策地域協議会代表者会議が役場大会議室で開催予定であり、教育長が出席予定です。学校教育班は以上となります。

〔金津主査〕では、続きまして、学校給食センターからお願いいたします。

〔熊谷所長〕それでは、3ページ目をご覧ください。

学校給食センターの行事について報告いたします。

10月28日は、第五幼稚園の園児と保護者で試食会が行われました。

29日は、就学時健康診断の際に事前に配付しておりましたアレルギー調査票を回収しながら給食説明会を行いました。

11月5日は、栄養教諭による食育指導を、第一小学校3年生を対象に実施いたしました。こちら、今日配付した献立表の裏面です。裏面の右中ほどに、写真がありますが、3年生もバランスよく食べようという内容を掲載しております。

11日から15日が、地場産品活用週間としまして、宮城県産と松島産の食材を積極的に取り入れた献立を提供し、ふるさとの料理に興味関心を深めてもらうよう提供いたしました。

13日、第一幼稚園の年少と年中園児と保護者で試食会が実施されました。

18日、4月に松島中学校の1年生を対象に実施した食育指導で生徒が考案した献立の第1弾として、「タンパク質で筋肉をつけようメニュー」を提供いたしました。こちら事前に写真で撮った内容となっております。

続きまして、行事予定についてご説明いたします。

12月19日に、こちらセレクトデザートを提供いたします。事前に児童生徒から希望を取っておりまして、自分の好きなデザートを食べることができるとなっております。一番人気が真ん中の米粉と豆乳のチョコレートケーキで半数以上です。これが人気となっております。

20日で第2学期の給食提供が終了となります。以上となります。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、学校教育班及び学校給食センターの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

次年度に向けても着々といろいろお進めいただいていることを感謝申し上げます。ありがとうございます。

私からは4点お話しさせていただきます。

1点目は、松中生のホームページの様子を見ましたら、本当に学びに向かっているすばらしい姿がありました。それから、協働的な学びということで、3人から4人で机をつけてみんなで学び合っている様子、そしてICTも活用されているということで、まさに文科省で示している内容を着実に松中で行っていただいているなというところで、すごくすばらしいなと思いました。

2点目は、消防署見学、それぞれの学校、幼稚園でやっていたんですけども、やはり消防署から直接的にいろいろご説明いただいたり、それから消防車とか見せていただくことで、やはり火事とかそういったことに対する意識も改めて確認できる機会になったと思います。よかったです。

3点目は、五幼さんですが、お世話になっている方、給食センターの方や消防署の方へお手紙を書いたということで、心の面での育ちといいますか、感謝の気持ちとともに、あとは書くということが今のICT活用と、ちょっとそのあたりが難しいなと思っているところなんですけれども、字を書くという機会が若干少なくなっている傾向でございますので、そういったお手紙でも丁寧に書いて感謝の気持ちを伝えるということが非常に大切なことだと思っています。

最後、4点目です。給食の献立を拝見いたしましたところ、松中の1年生の献立ということで、とても楽しいメニューを企画していただいたこと、こちら食育ということにもつながりますし、給食そのものに関する興味関心も高まる内容であると思います。今後も何かといろいろご工夫いただきながらよろしくお願ひしたいと思います。以上でございます。

内海教育長

ありがとうございます。

それでは、いつも授業を見ていただく永沼先生、ちょっと松中の授業の様子について報告をお願いします。

永沼教育指導 専門員 私の方から言うのもなんですが、松中生はとにかくすごい真面目です。授業態度は、本当に真剣に学習には取り組んでおります。学習規律もきちんとしていますので、本当にびっくりするほど授業中の私語というのはないですね。すごい集中しています。先生方も、今お話あったとおり、電子黒板だったり、タブレットであったり、非常に積極的に使っていて、若い先生方がそういうのを一生懸命使うのは何となく分かるんですが、ベテランの先生も頑張っていました。以上です。

佐藤委員 ありがとうございます。

内海教育長 毎回見てもらっていますので、大体どの学校の様子も分かりますので、お聞きしたいところ次回あれば言ってください。

佐藤委員 はい、ありがとうございます。

小澤委員 今の晴子先生がこの献立表に注目したので私もしげしげと拝見しましたが、この12月の予定献立表の範囲ですが、12月であるからなのかもしれませんが、この赤の食品で肉類、魚類、それから緑の食品で野菜と、黄色の食品で炭水化物系で、宮城県産と松島産の表示があって、ただ、赤の食品で魚とか海藻類とか、アオサとかありますけれども、海藻も魚も松島産というのは使われていないという何か事情や状況があるのでしょうか。

熊谷所長 町内に加工場がないというのもあります。また、大量に、やっぱり1食当たり1,000切れとかなので、そういう工場とか、納品するところが決まっているというのもありますので、ちょっとなかなか松島産の分をそこまで出せる食材も実際ちょっとないというような現状ではありますので、実際には、海産物に関しては、今、松島産ってなかなか出せない状況ではあります。

小澤委員 ありがとうございます。

内海教育長 何かいいものあればいいんだけどね。鈴木先生とか小澤先生に開発していただいて、得意な分野で。

じゃあ、次に行きます。

〔金津主査〕 続けさせていただきます。

では、続きまして、生涯学習班からお願いいたします。

〔齋藤班長〕 それでは、生涯学習班の主な行事についてご報告いたします。

資料の4ページご覧ください。

10月30日、31日の2日間にわたり、松中の2年生81名を対象に松島まるごと学職場体験を実施しております。内容につきましては、認定こども園や町内の各ホテル、ツルハドラッグなど26施設・店舗に1グループ3名程度で悪魔、様々な仕事を体験しております。

次に、11月5日、野球の侍ジャパンU12日本代表に選ばれた松島町松島第一小学校6年生の鈴木陽士君が来庁し、表敬訪問を行っております。町長、教育長から、先週23日から本日まで開催されているアジア大会に対するの激励をしていただきました。なお、鈴木君自身は大会では2試合に出場しており、本日最終日ですけれども、3位決定戦のほうにチームとして回っております。

次に、11月21日、青少年健全育成みやぎ県民のつどいが仙台市泉文化センターで開催され、少年の主張入賞者による発表等が行われました。また、当日は青少年健全育成分野の功労者に対して表彰があり、松島町からは2名の推進委員が表彰されております。

次に、11月24日ですけれども、こちらお手元に1枚だけ資料を、クイーンズ駅伝の資料を配らせていただいたので、それも併せて見てほしいと思います。11月24日に、第44回クイーンズ駅伝が今年度も文化観光交流館前をスタート地点として開催されました。全24チームが参加し、優勝はJ P 郵政グループとなっております。なお、宮城県で開催されるのは今回で14回目を数えますが、初めて櫻井町長がスターターを務めております。

次に、翌日25日、クイーンズ駅伝ハートフルプロジェクト「ふれあい教室」が第一小学校2年生を対象に行われました。来校していただいたチームは、第4位に入賞したパナソニックで、監督、選手たち13名が校庭に出て、鬼ごっこや全員リレーなどを通じて児童たちと楽しく交流を図っていただきました。

次に、昨日ですけれども、11月28日に、松島町学校部活動地域検討委員会を開催しました。参加者としましては、松中の校長先生、各学校のPTA会長、スポーツ推進員の方々に参加していただき、現在の松島中学校部活動の加入状況や生徒、保護者等を対象に実施したアンケート結果を報告しております。

続いて、行事予定について説明いたします。

行事予定につきましては、12月7日、8日の2日間にわたり、みやぎジュニア・リーダー交流会が大崎市花山自然の家で行われ、松島町からは高校3年生1名が参加します。

生涯学習班の行事報告及び行事予定については以上となります。

〔金津主査〕ありがとうございました。

続きまして、町史編さん室、蜂谷次長よりお願いいたします。

〔蜂谷次長兼課長〕森田室長、本日は公務出張中のため、私から代理で説明させていただきます。

それでは、5ページご覧いただきたいと思います。

行事報告にありますが、11月22日に、第6回歴史体験ボランティア養成講座を行っております。今回の内容は、古文書の撮影について研修しております、本町の泉田学芸員の指導によりまして6名の方が受講しております。

続きまして、行事予定ですが、12月15日の日曜日になりますが、縄文土器づくり体験を開催いたします。本物の縄文土器の破片そっくりなクッキー作りを通して、西の浜貝塚などに見られます縄文文化への理解を促してまいります。対象は小中学生親子10組を予定しております、現在6組の申込みがある状況です。引き続き募集を行ってまいります。

町史編さん室は以上です。

〔金津主査〕ありがとうございました。

続きまして、中央公民館からお願いいたします。

〔赤間館長〕6ページのほうをご覧ください。

こちらのほうの行事報告でございますが、10月26日、土曜日ですけれども、ハロウィンおはなし会をはじめとしまして、記載の内容を実施いたしました。本日お配りしております資料のほうも併せてご覧いただければと思います。

続きまして、行事予定でございます。

12月7日土曜日、CHRISTMAS CONCERTを文化観光交流館のほうで開催いたします。本日お渡ししております資料のほうにもチラシのほうを同封しておりますけれども、利府町出身のフルート奏者、佐々木 舞さんを中心とした若手の演奏家の方々に出演いただくことになっております。今回は、小学生以下のお子さんとその保護者については無料としております。さらに、町内の福祉施設の方々も無料でご招待ということで実施の予定で、大体100名ぐらいを予定しております。もしお時間がございましたらどうぞお立ち寄りください。

公民館のほうからは以上でございます。

〔金津主査〕ありがとうございました。

それでは、生涯学習班、町史編さん室及び中央公民館等の報告について、ご質問等ございますでしょうか。

(質疑)

佐藤委員

生涯学習班に2点お話を聞きたいです。1点目は25日に行われたクイーンズ駅伝、こちらはとてもいい企画だなと、この写真見てもとても楽しそうな感じなんですけれども、どういった経緯でこういったことが実現できたのかをお伺いしたいのが1点目と、あと2点目として、28日の部活の地域移行の委員会でどのようなことが出されたのかというのを、ちょっとで結構ですので、お聞かせ願えればと思います。よろしくお伺いいたします。

齋藤班長

まず、1点目のふれあい陸上教室につきましては、こちら駅伝のほうに参加しているチーム、24チームありますが、そのうち6チームのから社会貢献を目的に各小学校のに訪問したいと、これは全日本陸上協会を通してなんですけれども。その中で、松島町は第一小学校ということで手を挙げさせていただきまして、当選した中の一校として、チームはこちらから決められないんですけれども、第4位に入賞したパナソニックさんに来ていただいたということになります。なお、昨年も第二小学校応募し当選しまして、そちらは昨年に行っています。それが経緯となっております。

あと、昨日の28日の部活動地域検討委員会の中では、実際に今年度サッカー部が地域移行し、その後についてのアンケートであったり、あと松中の部活動に加入している状況を説明させていただきました。実際に保護者の方、PTA会長さんからは、今後どう進んでいくんですかとか、具体的な質問はあったんですが、実際、さらに先というようなことになると、まだまだ模索というか、検討している状況がありますし、あとはスポーツ少年団、スポ少の指導者からは、各スポ少の指導員がどういった人に当たってもいいんじゃないですかというようなアドバイスをいただきました。それも含めて、あとは教育委員会のほうでもいろいろ検討して進めてはいきたいと思っています。以上です。

佐藤委員

この地域移行につきましては、どこの市町村さんでもいろいろ何か工夫されていたり、今まさに検討事項、これからの未来に向かってということを見ると非常に検討事項の重要な点だと思

いますので、引き続きよろしく願いいたします。

鈴木委員 今の件で、具体的に市町村の連携という話にはなっていないのですか。連携ってありますね。サッカー一部はいいとして。それ以外を地域に移行するといっても難しい部分があるなんていうのもありますよね。そこら辺全体の企画はどこがやっているんだろう、町は。

齋藤班長 町としては、全国的に見れば様々なんです。その中でも……。

鈴木委員 それはそうでしょう。全然、本当に小さい町なんかどうするんだろうとかって。

齋藤班長 その中で、うちの町としては教育委員会のほうが中心とはなるものの、今、鈴木先生とか皆さん、思っておられるかもしれませんが、まず1つは受皿となる団体、それを探するのに苦労しているのと、あとは、まず予算というか、誰がその運営を、まず基本的には受益者負担という考え方が強いと思いますが、そうなると家庭での負担が大きくなるというのが、その辺がちょっとまだまだだと思うんです。

鈴木委員 まだ、今からか。これ大事な事だと思うのでよろしく願いたいと思います。

それからもう一つ、21日に特別名勝松島連絡協議会、県庁でって、これ教育委員会も参加されたのですか。何か観光じゃなくて教育関係での何か話がありましたか。

齋藤班長 こちらは文化財ということで……。

鈴木委員 文化財のほうだ。

齋藤班長 はい。文化財ということで生涯学習班のほう所管しておりますので、宮城県が音頭取って、東松島、塩竈、利府、七ヶ浜の二市三町集まりまして、特別名勝松島の手続等が結構……。

鈴木委員 結構あるんだ。

齋藤班長 はい。そういったものの情報交換だったり、今後、事務的に効率的にするにはどうしたらいいかとか、そういう話をしました。

鈴木委員 分かりました。よろしく願います。

(2) 教育長報告

〔金津主査〕では、続けさせていただきます。

2番、教育長報告について、内海教育長、お願いいたします。

〔内海教育長〕私のほうから。9ページをご覧ください。

先ほど松村班長から、11月7日から8日にかけて東北町村教育長連絡協議会に参加したという報告ありましたが、その中身がちょっとそこに書いてあるところですよ。

話題の一つは、やはり部活動の地域移行で、文科省の考え方を整理するために案を出しましたというのが下の線で引っ張っているやつです。「部活動を学校から切り離すのではなく、学校を含めた地域全体で支え」、あと「平日・休日を通した活動を包括的に」というような文言があります。これを考え方の中心に添えようという案ですが、ある町村の教育長さんがこれにご意見を発しておりました。

部活動を学校から切り離すのではなく、あなたたちが切り離そうとしているのではないですかというようなご意見、それから「学校を含めた地域全体で支え」って、結局学校からは離さないのですねという話になってきて、学校も関わっていくのですねと、そうなったときに、働き方改革と責任問題でずっと先生が引っ張っていくのですかというような話です。それから、有識者の間でも、ちょっとここには書いておきませんでした、有識者の間でも、部活動は切り離すべきだと考えている人と、いや、そうじゃなくて残すべきだと、それは中学校の教育に大きく影響を及ぼすものですからねという話でもっていく人と、まだまだこの考え方のベースは固まっていないということでした。

どこか進んだところあるのですかというから、うちのほうがちょっと手を挙げたのが、地域スポーツクラブの移行をうちしましたよと、松島町はしましたよと、サッカーだけですけれどもということで。うちの町だけしかい wasn't でした、こういうことやっているの。10町村くらい役員集まったのですけれどもね。それで、その、こんなこと言っているのかどうか分かりませんが、集まった教育長さんたちの認識もいま一つで、受益者負担というのはよく分かんなくて、いや、これ分離したら塾と、言葉ちょっとあれですが、塾と同じですよ。そろばん塾とか、習字塾、絵画塾に行くのと同じで、行った先でお金を払うという。今まで中学校の部活は無償でしたけれどもねという話で、ああ、そうかというような顔していたので、よく認識していないのかなと思っておりました。

これについては、昨日、先ほど、齋藤班長さんから簡単にどういう内容かという意見をお話しされたのですが、私も文科省からこんなデータももらっていました。去年、2023年から10年後に60万人の中学生が日本からいなく

なると。少子化の影響で60万人。それくらい少子化が進んでくるということで、令和7年をめどに部活動の地域移行だということでスタートして、いろんなご意見を私も聞きます。文科省の急ぎ過ぎた施策じゃないかとかね。でも、あのデータを見ると、何もしていなければ結局子供はどんどん減って行ってね、どんどん、何ていうか、部活の部もできない感じになっていくという。反面、じゃあ、ちっちゃい町はどうするのかというところもあるので、もう8年度をめどには言いつつも、なかなかこれは難しい問題をはらんでいるなと思っています。

それで、今、急激に合同チームが増えていますが、ここ令和4年、5年。だから、松島中学校単独で部活動に出られるという日も、そういう日が長く続かないのではないかなと思っています。ですから、うちの教育委員会としても齋藤班長さん中心に今一生懸命やっているところで、今度はスポーツ少年団に、つくってみませんか、受皿になってくれませんかというアンケートを出したり、直接伺ってご意見をいただいたりするという方向に昨日固まりましたので、そういう形で何とかやっていきたいなと思います。今のところそういうことです。

それから、話題の2は、福島県の大葉町から教育長さんが来まして、その大葉の話でした。2010年には550人近くいたのだそうですが、途中、震災があり、今は38人しか戻ってこない。それで、大葉郡子供未来会議、ふるさと創造学、地域コミュニティーとの協働、つまり、もはや子供に夢を託すしかないような会議のここ3連発でございませうという話でした。大人も少ししか戻ってこない、大葉町自体がどこまで存続するかというような大きな岐路に差しかかっているということです。

それから、2つ目は、県教育長との懇話会、11月11日に行われました。指導力が相変わらず低いと。それをどうしたらいいかということで、指導主事訪問をたくさんするというような取組を県のほうで出しました。指導主事訪問を出して、先生方の授業を評価して指導するという形にしていきたいというふうな取組を大きく提示がありました。そんな感じですね。ただ、中には、指導主事訪問したからって学力上がるわけじゃないじゃないかとストレートに言う教育長さんもいました。

3つ目が人事ブロック会議ということで、先生方の異動の時期が始まりまして、第1回目のブロック会議では、異動する人、それから残る人、全員事務所のしかるべき立場の人に報告しました。2回目のブロック会議というのは、転任する人の場所は大体この辺ですと。宮城郡ですとか、南のほうに行きますよみたいな形でお話があります。3回目はもう決定です。学校までは言わないのですが、利府町ですとか、多賀城市内ですとというような形でこれ大体決定すると。1回目終わって、今度は年明けの1月21日、打診が行われます、ここでどうですかみたいな。3回目は決定ということで、こういうような流れがありましたので、1、2、3ということで報告させていただきます。以上です。

〔金津主査〕ありがとうございます。

それでは、ただいまの教育長からの報告について、ご質問等ございますでしょうか。

5. 議事

議案第10号 指定管理者の指定について（松島町野外活動施設）

議案第11号 令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について

〔金津主査〕では、次に続けさせていただきます。

5番、議事に移ります。

議事は、内海教育長の下、行います。

それでは、よろしくお願ひいたします。

〔内海教育長〕続きまして、議案第10号 指定管理者の指定について（松島町野外活動施設）を議題とします。

事務局から提案理由の説明を求めます。お願ひします。

〔蜂谷次長兼課長〕それでは、11ページご覧いただきます。

議案第10号 指定管理者の指定について（松島町野外活動施設）。

このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。

令和6年11月29日提出。松島町教育委員会 教育長 内海俊行。

詳細につきまして、引き続き説明させていただきます。

12ページから18ページが指定管理者に係る資料となっております。

議案書及び事業計画書、自主事業計画書、管理業務に係る収支計画書をお配りしております。

今回の指定管理者の指定については、松島町の公の施設の指定管理者の指定の手続に関する条例というのがございます、こちらの第3条に基づき公募いたしております。その結果、2団体から申込みがあり、町の各課長で構成する指定管理者選定委員会の審議の結果、施設の管理運営を適切に行うことが可能であると判断したので、特定非営利活動法人ウイザスを指定管理者として指定するという事で議会の議決を得るものでございます。

ウイザスにつきましては、平成18年度から町内施設の指定管理者として管理運営している法人団体であります。なお、指定管理期間につきましては、令和7年4月1日から令和12年3月31日までの5年間となります。

説明につきましては以上となります。

〔内海教育長〕議案の提案理由の説明を終わります。

質疑に入ります。質疑はございませんか。よろしいですか。

質疑なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第10号について採決をします。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。（挙手全員）ありがとうございます。

採決の結果、議案第10号については全員賛成で可決されました。よろしくをお願いします。前回の指定管理者と同じということで、よろしくをお願いします。

続きまして、議案第11号 令和6年度松島町一般会計補正予算、教育委員会分でございます、を議題とします。事務局から提案理由の説明を求めます。

〔蜂谷次長兼課長〕それでは、19ページをご覧くださいと思います。

議案第11号 令和6年度松島町一般会計補正予算（教育委員会関係分）について。

このことについて、教育長に対する事務委任規則第2条第1項第3号の規定により、別紙のとおり提出する。

令和6年11月29日提出。松島町教育委員会 教育長 内海俊行。

詳細につきましては、担当よりご説明申し上げます。

〔松村班長〕それでは、補正予算の内容につきまして、配付しておりますこちらの令和6年度一般会計補正予算と書かれている資料、こちらを使いまして説明させていただきます。

初めに、歳入についてご説明します。

1ページをお開き願います。

まず、予算につきましては、款、項、目、節の順に整理されておりますが、今回補正計上を行っておりますのは、17款 国庫支出金 2項5目 教育費国庫補助金 におきまして、補正額というふうに書かれている部分なんです。133万3,000円を計上しております。こちらは、この後歳出のほうでご説明します学校施設におけるネットワークアセスメント業務委託に対して国から補助金となるもの、そういうものでございます。

続いて、歳出についてご説明いたします。

3ページをお開き願います。

3ページの一番上とその下になりますが、10款 教育費 2項1目 小学校管理費 及び 3項1目 中学校管理費のそれぞれ 12節 委託料 につきまして、こちら令和8年度からのGIGAスクール構想第2期の着実な推進を図ることを目的として、各小学校及び中学校におけますネットワーク通信環境、こちらの調査業務経費を補正するものとなっております。

それ以外の経費につきましては、人事院勧告に伴う人件費等の補正となります。

説明につきましては以上です。

〔内海教育長〕ネットワークアセスメント、もうちょっと詳しく。通信速度とかの。

〔松村班長〕はい。

ネットワークアセスメント業務の詳細につきましてご説明させていただきます。

こちら業務委託の内容としましては、まず、インターネット回線の調査を行いまして、不具合や遅延等がないかまず調査を行います。

それに加えて、ネットワーク機器の調査としまして、現状のネットワークの構成図の作成または機器一覧、どの機器がどういうものなのかという台帳を作成するような形となります。これらはネットワーク機器を整備した時点でもともとありますが、再度その辺を調査して、現状の形の台帳を作成するというふうな内容です。

3番目としまして、有線LANの調査ということで、ネットワーク機器とか、アプリケーションごとの最大接続数の調査、現状のネットワークにおいて最大利用人数がどのくらいまでカバーできるのかというふうな調査を行います。

また、無線LANもありますが、無線LANのほうにつきましては、電波強度、あとは電波が干渉していないかどうかの調査、無線LANのアクセスポイントからどの程度の電波強度が出ているのかというのを色分けする形の図面を作成したり、あとは、いろいろなシチュエーションですね、結局タブレットをつなぐものなので、タブレットを持ち歩いて動いたときにちゃんと回線が取れるのかどうか、その辺の調査を行います。

5つ目としましてセキュリティ調査、現状のファイアウォールの調査を行いまして脆弱性とかがないかどうか、基本的にはないとは思いますが、その調査をします。

あとは最後、6番目としまして、通信品質調査ということで、処理能力とか、通信遅延時間があるのかどうかの調査をするような形となります。

調査内容としましては以上になりまして、この調査の結果、例えば不具合があった場合は、来年度以降にまた国の補助金等を使いましてその辺を改善していくような形になるというふうな形です。以上です。

〔内海教育長〕ありがとうございます。要は、子供たちが気持ちよくさくさく使えるような、そういう状態にあるかどうかまず調べるということでございますので、よろしく願います。

質疑に入ります。質疑ございませんか。いいですか。

なしと認めます。質疑を終わります。

それでは、議案第11号について採決をします。本案に賛成の委員は挙手をお願いします。（挙手全員）ありがとうございます。

採決の結果、議案第11号については全員賛成で可決されました。

議事が終わりましたので、進行を事務局にお返しします。

〔金津主査〕ありがとうございました。

6. 協議事項

(1) 令和7年度教育方針策定に係る令和6年度事中評価について

〔金津主査〕それでは、続きまして、6番、協議事項に移ります。

1番、令和7年度教育方針策定に係る令和6年度事中評価について、こちら配付させていただきましたが、令和7年度教育方針策定という一枚物のスケジュールと、あと表になっております事中評価についてというこちらになります。

こちらは、令和7年度の教育方針を策定するために、令和6年度の教育方針の項目について、各幼稚園、小中学校、生涯学習班等の事業の事中評価を行うものです。

こちらは、本日協議させていただいた後に、12月上旬に学校等へ通知いたしまして取りまとめを行います。こちらの内容をもって、教育方針について、1月定例会で議案として提出し、審議していただく予定となります。教育方針について、ご承認いただいた後に学校へ教育方針を通知しまして、各学校で教育計画を立てるという流れになります。

事中評価の様式ご覧いただきたいのですが、左側が今年度の教育方針の項目になっておりまして、各項目について、実施状況、実施内容、課題・改善策等について評価を行い、令和7年度の教育方針を策定するということになります。

こちらのスケジュール及び様式について、何かご質問とか、ご意見等ございましたらお願いします。

こちらの流れで進めさせていただきたいと思います。よろしく願います。

〔内海教育長〕学校、幼稚園に配って書いてもらって、そこから教育方針を導き出すというような作業に入りますので、よろしく願います。

〔金津主査〕よろしく願います。

(2) 令和6年12月定例会について

日程案：令和6年12月20日（金）午前9時30分 松島町役場3階 301会議室

〔金津主査〕2番目、令和6年12月定例会です。こちらは、来月、12月20日金曜日になります。9時30分から301会議室での会議を予定しております。この日程でよろしいでしょうか。願います。

では、最後に、全体通しまして、ご質問等ございますでしょうか。

7. 閉会 午前10時15分

〔金津主査〕では、閉会に移りたいと思いますので、鈴木教育長職務代理者より一言総括をお願いいたします。

〔鈴木委員〕いろいろありがとうございました。

何かインフルエンザとか、5年生ですか、があるようですけれども、全体的に健康にみんな元気に活動しているという報告ありました。

それから、永沼先生から松中での授業態度のお話も、心身共にうまくいっているなというふうに思いました。

それから、教育長のお話で部活動移行ですね、教育委員会でもいろんな話があったようですけれども、町としてもしっかりした方向もちょっと、そういうのも見合いながら進めていくべきかなとは、じっとしていてもちょっと始まらないのかなというふうに思いますので、よろしく願いたいと思います。

一気に、早いもので、もう冬を迎えて、ますます子供たちが町から元気に育っていく、巣立っていくような、

さっき榎葉でなくてどこでしたっけ、（「双葉町」の声あり）ああ、双葉、双葉町大変ですね。あそこも子供たちに夢託すしかないというお話でしたけれども、まだまだ松島の場合はみんなできり組んでいけるのかななんて思いながらいます。なので、ひとつ今後ともよろしくお願ひしたいと思います。ありがとうございました。

〔内海教育長〕 どうもありがとうございました。

〔金津主査〕 ありがとうございました。

以上をもちまして11月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

この会議録の作成者は、次のとおりである。

教育課学校教育班 主査 金津 晶子

上記会議録が正確であることを認め、ここに署名する。

令和6年12月20日

委 員

委 員